

「町イチ！村イチ！2015」～町村から日本を元気にする～ 2日間でメイン会場に約5万2千人が来場！

全国町村会(会長・藤原忠彦長野県川上村長)は、9月22日(火・休)、23日(水・祝)の2日間にわたり、東京国際フォーラム「展示ホール、ロビーギャラリー」(メイン会場)、有楽町駅前広場(サテライト会場)にて、「町イチ！村イチ！2015」を開催いたしました。

2011年の1回目の開催から数えて今回で第3回目となるこのイベントには、全国の町村の3分の1以上の325町村が一堂に会し、首都圏近郊から2日間で54,886人(1日目26,347人、2日目28,539人 メイン会場)もの方々にご来場していただきました。

1.開催概要

名称	町イチ！村イチ！2015 ～町村から日本を元気にする～
開催期間	2015年 9月22日(火・休) 12:00～19:00 9月23日(水・祝) 10:00～17:00
主催	全国町村会
後援	内閣府・総務省・厚生労働省・農林水産省・経済産業省・観光庁・全国知事会・全国市長会・全国都道府県議会議長会・全国市議会議長会・全国町村議会議長会・東京都・読売新聞社
主旨	全国の町村が一堂に会し、それぞれが持っている特産品や観光資源などの“宝”を都会の人たちにアピールするためのイベント。特産品の展示・販売やご当地グルメの提供、郷土芸能を披露することにより、町村自慢の逸品が首都圏の住民に幅広く認知され、特産品の販路拡大や観光等交流人口の拡大などの地域活性化に繋げる。また、町村の人々と来場者がより積極的に交流し、魅力を知ってもらう場(移住・定住相談コーナー、伝統工芸の実演・体験等)をつくり、実際に町村に足を運びたいようなイベントの実現を目指す。

2.会場別概要

項目	メイン会場	サテライト会場
会場	東京国際フォーラム	有楽町駅前広場
実施内容	<p>■「展示ホール」 B2F</p> <p>①特産品展示・販売コーナー ②町イチ！村イチ！食堂 ③町イチ！村イチ！ステージ ④パンフレット展示コーナー ⑤震災復興応援コーナー</p> <p>■「ロビーギャラリー」 B1F</p> <p>①町イチ！村イチ！移住・定住相談コーナー ②町イチ！村イチ！マルシェ ③伝統工芸実演・体験コーナー</p> <p>■会議室(会議棟4F) 町イチ！村イチ！2015 商談会</p>	<p>①町イチ！村イチ！ステージ ②ご当地キャラクターによるPR</p>

会場の様子

1. 展示ホール(B2F)

-地方産品の魅力に大盛況の会場-

展示・販売コーナーでは、試飲・試食とともに各町村の自慢の逸品を展示・販売。町イチ！村イチ！食堂では、地元の食材を使った郷土料理やオリジナルな丼もの、カレーや焼き物などを販売、買い求める方の長蛇の列ができるほど会場内は大変な賑わいを見せました。(2日間で数多くの物品が完売)

特設ステージでは、郷土芸能の披露やご当地キャラクターのパフォーマンスなど盛りだくさんの演目に、郷土を懐かしむ方、ご当地キャラと触れ合う方など、多くの来場者を魅了しました。

【会場前から長蛇の列】



【各出展ブースは大盛況】



【町村のPR】



【129体のご当地キャラクター】



【町イチ！村イチ！食堂】



【町イチ！村イチ！食堂】



【町イチ！村イチ！ステージ】



【ご当地キャラと記念撮影】



2. ロビーギャラリー(B1F)

-マルシェは完売続出 移住・定住コーナーも人気-

移住・定住相談コーナーでは、全国から72の町村が出展。移住・定住に対する取り組み等地域の情報を相談窓口やセミナー、パネル等で来場者にPRしました。(2日間のべ相談件数は251件、327人の方が来場されました。)これは近年高まりつつある『田園回帰』の機運を証明しています。

また初の実りの秋開催というタイミングを活かしたマルシェでは、生鮮野菜やフルーツがあつという間に売り切れとなるブースが続出、嬉しい悲鳴となりました。

伝統工芸・実演コーナーには全13町村が出展、ろくろ回しなどの初体験を親子で楽しむ来場者で終日賑わいを見せました。

【町イチ！村イチ！移住・定住相談コーナー】



【町イチ！村イチ！マルシェ】



【伝統工芸実演・体験コーナー】



会場の様子

3.町イチ！村イチ！2015商談会(会議棟4F会議室)

-参加町村の増加で商談成立案件多数-

町村が誇る名産品・特産品の首都圏での販路開拓を目指して開催された2度目の商談会は、前回を上回る49町村の参加のもと開催しました。商談の結果、多くの参加町村にて商談継続を含むバイヤー各社との継続コンタクトが見込まれる結果となり、二桁の商談が成立しました。

【熱心な商談風景】



【各町村からの出品商品】



4.サテライト会場(有楽町駅前広場) -メイン会場への導線として定着-

初の秋口開催、気候にも恵まれて前回を上回る観覧者数に繋がりました。また、大型サインの設置やパンフレット・コースターのサンプリングを実施した結果、メイン会場への来場者誘因にも繋がり、サテライト会場としての役割を果たすことができました。



最後に

今回で3回目の開催となった「町イチ！村イチ！2015」は、両日とも開場前から首都圏近郊よりたくさんの方々にご来場いただき、盛会のうちに閉幕しました。

これもひとえに全国各地からご参加いただいた町村及び各都道府県町村会等町イチ！村イチ！関係者の皆様のご支援、ご協力の賜物です。ここに厚く御礼申し上げます。

この「町イチ！村イチ！」が、都市住民を中心とした来場者の方々に町村の活力を実感していただく契機となり、さらにそれぞれの町村同士の連携強化を通じて、「町村から日本を元気にする」という本イベントの所期の目的実現への一助になれば幸いです。